

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館維持運営事業	鏡野町	21,461,600	10,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公民館維持運営事業	鏡野町	32,581,400	22,000,000	
3	地域活性化措置	幼稚園維持運営事業	鏡野町	15,042,282	13,000,000	
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	共同調理場維持運営事業	鏡野町	20,484,300	17,961,000	
				89,569,582	62,961,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所		鏡野町竹田	
交付金事業の概要		<p>図書館の正職員・臨時職員人件費（正職員4名・臨時職員5名）12か月分。 鏡野町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点としての安定的な運営を確保するため、町内唯一の図書館のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～平成37年度） 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1学校教育の充実 ・教育環境の整備・充実を図ります。</p> <p>3-2生涯学習の推進 ・学習施設の整備及び適切な管理を行います。</p> <p>目標：町民の生涯学習拠点として、より高い満足度の向上を目指します。</p>	
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		平成30年度	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	満足度の向上	アンケート 満足+普通/総 数	成果実績	%	89		
			目標値	%	70		
			達成度	%	127		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
図書館のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、鏡野町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点としての安定的な運営が図れた。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	84	84	108
			活動見込	人月	84	84	108
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		18,730,855	14,530,800	21,461,600			
交付金充当額		16,000,000	11,000,000	10,000,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		16,000,000	11,000,000	10,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
正職員		採用		正職員4名		12,203,600	
臨時職員		雇用		臨時職員5名		9,258,000	
交付金事業の担当課室		鏡野町学校教育課					
交付金事業の評価課室		鏡野町学校教育課					

Ⅱ. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公民館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所	鏡野町竹田ほか12カ所		
交付金事業の概要	<p>公民館の正職員・臨時職員人件費（正職員3名・臨時職員12名）12か月分。 鏡野町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営を確保するため、サービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～平成37年度） 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2生涯学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習施設の整備及び適切な管理を行います。 ・関係団体やサークルと連携し、学習機会や情報の提供を行います。 ・団体やサークルなどが行う学習活動を支援します。 <p>目標：公民館利用者数の向上を目指します。</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	利用者数の向上	利用者数 87,000人以上	成果実績	人		86,786	
			目標値	人		87,000	
			達成度	%		99	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
サービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、鏡野町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営が図れた。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	180	192	180
			活動見込	人月	180	192	180
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	36,338,620	31,449,000	32,581,400				
交付金充当額	31,000,000	28,000,000	22,000,000				
うち文部科学省分	#REF!	0	0				
うち経済産業省分	31,000,000	28,000,000	22,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
正職員		採用		正職員3名		11,090,100	
臨時職員		雇用		臨時職員12名		21,491,300	
交付金事業の担当課室		鏡野町生涯学習課					
交付金事業の評価課室		鏡野町生涯学習課					

Ⅱ. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	地域活性化措置	幼稚園維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所	鏡野町薪森原		
交付金事業の概要	<p>幼稚園の正職員・臨時職員人件費（正職員2名・臨時職員2名）12か月分。 幼児を保育し適当な環境を与えてその心身の発達を助長し、社会に適応するよう育成する幼児教育の拠点としての安定的な運営を確保するため、幼稚園のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～平成37年度）</p> <p>1 こころあたたかい福祉の里づくり 1-6子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民ニーズの高い子育て支援サービスの充実に努めます。 ・発達障害児(者)の、早期発見対応を目指します。 <p>3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1学校教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の整備・充実に努めます。 ・教育基本方針の作成を行い、学校に対しての指導助言に努めます。 <p>目標：保護者のより高い満足度の向上を目指します。</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	満足度の向上	アンケート 満足+普通/総 数	成果実績	%		97	
			目標値	%		95	
			達成度	%		102	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
幼稚園のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、幼児を保育し適当な環境を与えてその心身の発達を助長し、社会に適応するよう育成する幼児教育の拠点としての安定的な運営が図れた。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	48	48	
			活動見込	人月	48	48	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		平成29年度	平成30年度	年度	備考		
総事業費		17,903,400	15,042,282				
交付金充当額		14,000,000	13,000,000				
うち文部科学省分		0	0				
うち経済産業省分		14,000,000	13,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
正職員		採用		正職員2名		9,949,152	
臨時職員		雇用		臨時職員2名		5,093,130	
交付金事業の担当課室		鏡野町学校教育課					
交付金事業の評価課室		鏡野町学校教育課					

Ⅱ. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	共同調理場維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所	鏡野町竹田		
交付金事業の概要	<p>共同調理場の正職員・臨時職員人件費（正職員1名・臨時職員9名）12か月分。 学校給食は児童及び生徒の心身の健全な発達に必要であり、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たし、学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を担っている「共同調理場」の安定的な運営を確保するため、学校給食のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～平成37年度） 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1 学校教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の整備・充実を図ります。 ・教育基本方針の作成を行い、学校に対しての指導助言に努めます。 		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	地場産物の使用 割合の向上	地場産物の 使用割合60%以 上	成果実績	%		56	
			目標値	%		60	
			達成度	%		93.3	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>学校給食のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、学校給食は児童及び生徒の心身の健全な発達に必要であり、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たし、学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を担っている「共同調理場」の安定的な運営が図れた。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	156	120	
			活動見込	人月	156	120	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費		24,594,700	20,484,300				
交付金充当額		22,323,000	17,961,000				
うち文部科学省分		0	0				
うち経済産業省分		22,323,000	17,961,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
正職員		採用		正職員1名		4,675,500	
臨時職員		雇用		臨時職員9名		15,808,800	
交付金事業の担当課室		鏡野町学校教育課					
交付金事業の評価課室		鏡野町学校教育課					